



独立行政法人福祉医療機構

WAMは福祉と医療の民間活動を応援します

Press Release No.49

令和8年2月10日
独立行政法人福祉医療機構
経営サポートセンター長 佐野 伸
経営サポートセンター コンサルティンググループ
グループリーダー 三誠 慎二郎
担当 小川 (電話) 03-3438-0236
(FAX) 03-3438-0371

2024年度（令和6年度）決算 障害福祉サービス《児童系サービス》の経営分析参考指標の概要について

独立行政法人福祉医療機構では、福祉医療貸付事業の債権管理の一環として、毎年度、融資先からご提出いただく財務諸表等を基に、社会福祉法人や医療法人、福祉・医療施設等の経営状況について経営分析参考指標として集計・分析しています。

このたびは、2024年度（令和6年度）決算に基づく障害福祉サービス《児童系サービス》の経営分析参考指標の概要について、公表いたします。

〈経営分析参考指標〉 <https://www.wam.go.jp/hp/keiei-index/>

1. 調査の概要

■調査時点	毎年1回（決算データ）
■集計施設	児童発達支援 児童発達支援センター 134 施設 児童発達支援センター以外 256 施設
	放課後等デイサービス 1,161 施設
■調査目的	機構融資先の債権管理の一環

※経営分析参考指標（2024年度決算分）（有料）の頒布については、現在予約申込受付中です。

2. 2024年度決算の概要

〈児童発達支援（児童発達支援センター）〉

- 利用率は79.5%で、前年度より1.9ポイント低下した。
- 利用者1人1日当たりサービス活動収益は19,170円で、前年度より1,419円上昇した。
- 人件費率は70.7%で、前年度より2.7ポイント低下した。
- サービス活動収益対サービス活動増減差額比率は9.8%で、前年度より2.9ポイント上昇した。

〈児童発達支援（児童発達支援センター以外）〉

- 利用率は82.3%で、前年度より1.5ポイント上昇した。
- 利用者1人1日当たりサービス活動収益は16,083円で、前年度より51円上昇した。
- 人件費率は69.3%で、前年度より2.1ポイント上昇した。
- サービス活動収益対サービス活動増減差額比率は8.4%で、前年度より2.3ポイント低下した。

〈放課後等デイサービス〉

- 利用率は88.8%で、前年度より0.9ポイント上昇した。
- 利用者1人1日当たりサービス活動収益は13,016円で、前年度より584円上昇した。
- 人件費率は67.4%で、前年度より0.2ポイント上昇した。
- サービス活動収益対サービス活動増減差額比率は6.4%で、前年度より2.1ポイント上昇した。

以上